



2009年9月25日  
学生部学生生活課

## 健康キャンパス事業の2008年度実績報告及び2009年度事業計画について

### ◆ 2008年度実績報告

学生が自己の健康に責任を持てるようになるための第一歩として、2008年度は以下の取り組みを行なった。

#### 1. 健康キャンパスキャンペーン

健康キャンパスキャンペーンと銘打って、2008年4月に以下のイベントを実施。

##### ①記念シンポジウム：

「ラグビー蹴球部監督中竹 竜二氏、競走部駅伝監督渡辺 康幸氏によるトークショー」

日時：2008年4月23日（水）14:40-16:10

場所：小野梓記念講堂

参加者数：約90名

##### ②健康キャンパスウィーク

「体組成計による身体測定実施」

時期：2008年4月16日～18日

時間：10:30-13:00、14:30-16:00

場所：7号館会議室 または 学生会館トレーニングセンター

参加者数：約470名

##### ③学生健康増進互助会

「アルコールパッチテスト・ヤニ検査」

時期：2008年4月16日～18日

時間：10:30-13:00、14:30-17:00

場所：7号館会議室

参加者数：約1300名

##### ④生協、近隣商店街との共同イベント

「健康まつり：生協」

- ・テーマごとの（例：風邪予防の食べ物、メニュー等）メニューの提供、小鉢マラソン
- ・栄養に関するリーフレット作成・栄養健康相談会の実施

日時：2008年6月14日

参加者数：約200名



### ⑤健康キャンパスロゴ募集

5名の応募の中から右上の作品（創造理工学研究科1年生）を採用

## 2. オープン科目「健康創成論」の設置

運動・食・医療・心のケアという観点から、6名の教員によるオンデマンド授業を展開。また、オンデマンド科目ながら、実習を取り入れ、「健康」を体感する場を提供。

担当教員：

（人間科学学術院）野嶋 栄一郎（科目設置責任者）、竹中 晃二教授、辻内 琢也准教授  
（スポーツ科学学術院）鈴木 正成教授（コーディネーター）、福林 徹教授、金岡 恒治准教授、坂本 静男教授

150名の定員に対し、300名強の科目申請があった。また、履修者からは、健康について見つめなおすいい機会になった、実習もあり、自分の体力のなさを改めて痛感したなど、好意的な感想が聞かれている。

## 3. 総長杯争奪体育祭の実施

コナミスポーツ開発の「ダンスダンスレボリューション」を取り入れ、高得点者を競いあった。

日時：2008年11月1日

参加者数：約35名程度

### ◆ 2009年度事業計画について

新規事業としては5月11日に、新規運動施設となるリフレッシュスタジオを大隈ガーデンハウス1階にオープンする予定である。授業の合間にヨガ・ストレッチポール・バランスボールなどを利用した軽運動を出来る施設を設置することで、気軽に学生が運動出来る環境を創り、運動することの喜びを見つける契機となることを目的としている。6月4日には食育をテーマとした「健康まつり」を大学生協等と共催で実施する予定であり、併せてリフレッシュスタジオオープニングイベントを実施する予定である。継続事業としては、オープン科目「健康創成論」及び総長杯争奪体育祭等を予定している。

<年間スケジュール（予定）>

時期	イベント内容	備考
2009年4月	アルコールパッチテスト・ヤニ検査・体組成測定（学生早健会主催）	継続
5月	リフレッシュスタジオオープン	新規
6月	健康まつり（生協・学生部共催）・リフレッシュスタジオオープニングイベント～健康キャンパス講演会～	新規



9月	健康創成論授業開始	継続
10月	健康創成論玄米にぎにぎダンベル実習その1	継続
	歯科検診・体組成測定（学生早健会主催）	継続
11月	体育祭	継続
	秋の健康まつり	新規
12月	健康創成論玄米にぎにぎダンベル実習その2	継続

以上